



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース

5月号(通算252号)
2018年(平成30年)5月1日発行

発行所：NPO法人 堺観光ボランティア協会
理事長 川上 浩
〒590-0077 堺市堺区中瓦町 2-3-29
(瓦町エビル4F)
Tel & Fax : 072-233-0531
e-mail : sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL : <http://www.nposakai.org>

河内・和泉・摂津の国の境
春季堺文化財特別公開に
相応しい新社殿がお出迎え

「春季堺文化財特別公開」案内冊子の方違神社の公開内容には「社殿」とし、「河内、和泉、摂津の三国の境にあり、方位のない清い地、方災除祈願で知られている、全国的にも珍しい神社等々」と記されていました。



今回担当した9名のガイドが、事前打ち合わせに参加した際、神職の方から元の造りに再建したとの話にびっくり。昭和20年の戦災で焼失し、現和泉市にあった「男乃宇刀神社(おのうとじんじゃ)の下の宮の社殿がここに移築されていたことを初めて知りました。神社は紀元前90年に創建され、平成22年に2100年を迎えたことを機に、元の「住吉造り」に建て替えし、この正月より参拝が可能になりました。平成25年、伊勢神宮の式年遷宮で造り替えの対象となった神社は125社、新調された装束、神宝は714種、1576点。その遷宮に伴い方違神社に内宮の別宮、倭姫命宮(やまとひめのみや)にあった朱塗りの神宝「梓御弓(あずさのおんゆみ)」と、倭姫(やまとひめ)ゆかりの摂社、狭田国生神社(さたくになりじんじゃ)にあった「神鏡」を拝領。本殿の真新しい扉の奥の扉には、遷宮の古い扉を使用していることを聞き、これも案

内に入れるべきと、最終のガイドマニュアルができあがりました。各人がこのマニュアルをもとに、それぞれの口調で、平安時代の陰陽道の風習から凶方を避ける方違(かたたがえ)で、方違神社が方災除の信仰を集めたこと、古くこの地にあった、向井神社がここに合祀されていること、奈良時代に行基がこの地に設けた向泉寺が廃寺になり、石の常夜灯がここに残っていることなどを案内。特に力を入れ案内したのは、社殿が焼失以前の「住吉造り」に戻ったこと、式年遷宮での拝領品から「お伊勢さんのお引越し」にも関わったことです。

ただ残念なのは、4月7日、8日の土、日曜日に、祈祷の参拝者が多く、神宝の展示された社殿内での案内が思うようにできなかったことです。祈祷の合間に参拝の方に配慮をしながら、ガラス越しに遠くより、拝領の品をあわただしく見ていただきました。でもお客様からは、「祈祷で拝殿に入りましたが拝領品には気がつきませんでした。再度社殿内で話を聞き、見せてもらったのはよかったです」、「旧社殿が移築されたものとは知りませんでした」、「伊勢神宮の式年遷宮での2つのご神宝が見られてよかったです」などの声が聞かれました。また祈祷参拝の方にも案内する中、東京、横浜、名古屋、奈良からですとお聞きし、この神社の知名度の高さには驚かされました。



今回の経験で、私自身得るものが多く、たいへん勉強になりました。そして多くのお客様との出会いに感謝しながら、楽しい4日間を終了する事が出来ました。 【若槻 壽一】

☆「大久保利通日記」から読み取る 大久保利通、税所篤そして堺—その4

[小川 正夫]

さて、本題の堺と大久保の関係に戻りますが、大久保は大坂に来てから東京に戻るまでの53日間、会談の合間を縫っては、堺の税所邸に逗留しています。

それは、なんと6回12日に及び、市村別荘と呼ばれる税所邸では囲碁三昧、周辺の荏原（家原）や「八幡山」では遊猟などを楽しんでいます。残念ながら百舌鳥八幡宮に参拝したとの記録は、日記には見当たらないのですが「八幡山」には1月22日と2月15日の2回遊猟しており、それが百舌鳥八幡周辺だとすれば、扁額の裏書「明治8年2月」から、揮毫がなされたのは2月15日頃と推測され、それは、大阪を離れる直前の、最後の堺逗留の時ということになります。



●2月15日；「今朝、五代氏、篤（税所）氏 十時堺に至り、市村に逗留午後八幡山邊に遊猟」

翌16日朝、大久保は堺を出て神戸から東京に戻って行きましたが、勿論五代と税所は見送りに行っています。大阪会議の間、影で大久保を支えたのは、大阪の五代友厚、そして堺の税所篤でした。

最後に、大久保が堺の常宿とした税所篤邸は何処にあったのか？という疑問が残りますね。困った時にはいつも答えを出してくれる博物館の学芸員さんによれば、現在の神石市之町は昔「市村」といわれ、大久保が「市村別荘」と呼んでいるのは、市村にあった税所の別邸（県令としての官舎は、本願寺別院の県庁）であろうとのことでした。さらに「その税所の邸にあったと思われる燈籠が博物館にあるよ」とのことで、それは「臨江庵燈籠」と呼ばれ、承応2年（1653）武野紹鷗の100回忌に造られた臨江庵にあった燈籠で、博物館の出口通路の外に展示されていました。どのような経緯か、いつ頃かは定かではないが、この燈籠は市村にあった禅海寺に移され、さらに巡り巡って昭和57年に堺市博物館に寄贈されたとのこと。

禅海寺に関しては、一路庵禅海という一休宗純と問答仲間の僧が住職であった室町時代の創建の寺らしいということしか分かりませんが、「堺市史」によれば、南宗寺第22世で臨光庵の兼住職であった實堂宗傳が寛文8年（1668）、禅海寺の重興開祖となったとあり、「臨江庵燈籠」が禅海寺に移されたのも、このご縁であると思われます。

税所篤邸が、禅海寺跡に在ったことも「堺市史」の、明治初年廃寺となった大通庵の建物を禅海寺跡に移し住居とした、との記録で裏付けられました。

⇒ 3ページに続く

* 5月号 インデックス (目次)

春季堺文化財特別公開を終えて	P 1	定点ガイド部	P 17
「大久保利通日記から…」	2	広報部・インフォメーション・ガイト MEMO 他	20
<各部ニュース>		トピックス「本願寺堺別院」「宝珠院」	21
事務局	3	「妙國寺」「明治天皇玉座」	22
総務部	4	「旧天王貯水池」「南宗寺」	23
研修部	5	「本源院」ミカイト・方違呈茶	24
事業部	6	「遊撃隊」・写真ニュース	26
ツアーガイド部・[ガイト]実施報告]	7	【5月度月間予定表】	27
企画部	16	平成30年3月 活動実績と内容	28

早速現地を確認と思い神石市之町に出向き、町の世話役の方にお伺いしましたが、禅海寺跡地は住宅地となっており、今は境内にあった八幡さんが、村の鎮守として燈籠と共に石津川を渡った現地（府道3号線西側）に移され「石明八幡」として残るだけです。税所の別邸ということもご存じなかったのですが、禅海寺跡のことは子供の頃「べっそう」と呼んでおったとのことで、大久保日記の「市村別荘」と符合しました。



石明八幡と燈籠



禅海寺橋とその先の跡地の住宅群

禅海寺跡地を訪ねると、石津川右岸の小高い丘陵地帯に住宅が密集していましたが、そこに向かって石津川に架かる橋があり、それには「禅海寺橋」と記されていました。石津川に面した丘陵地帯は見晴らしも良い場所で、県令の邸宅としても申し分のない一等地で、浜寺まで遠望できたかもしれません。

今年、明治維新 150 周年の年です。堺事件だけではなく、堺は明治の元勳大久保利通卿が、重要な政治的局面にあった時、その静養場所となり、卿の扁額が残る百舌鳥八幡宮もありますよ、とガイドする際に、この記事が少しはお役に立てれば幸いです。

<終わり>

事務局ニュース

◎ 理事会・運営会議報告

平成30年4月2日（月）午後2時から、堺市総合福祉会館 第1会議室において、第4回理事会と運営会議を開催いたしました。27名の理事・監事が出席しました。

* 理事会では、

- ①「役員に関する規定」について
- ②「活動交通費等支給規定」改定案2件と予備費の適用申請が討議の上、承認されました。

* 理事長報告

- ① 堺市阪堺線活性化推進懇話会資料より
29年度券種別利用者数調査によると、前回調査に比べて、現金客と回数券客が大きく減少し、ICカードと通勤定期客が増加しています。おでかけ応援カードは気候と気温に大きく左右されます。堺市内駅別利用者数最大は東湊が一位は変わりません。休日の方が利用客の多いのは、宿院と浜寺駅前です。また大和川橋梁の枕木交換予定があります。
- ② フェニーチェ堺のプレイベントとして、「フェニーチェ堺南宗寺の宴」が5月末頃から6月にかけて開催されます。おそらく、それに関しての協力依頼があると思います。
- ③ 30年度の定点ガイド配置について、まもなく決定します。
堺駅の平日廃止や猛暑期と厳寒期の期間見直しやその他詳細について、交渉中です。

* 役員改選に関して（お知らせ）

新年度役員改選に当たり、役員（理事・運営委員・監事）の立候補を受け付けます。

希望者は、5月5日（土・祝）から9日（水）の期間内に、観ボラオフィスに備え付けの「役員立候補申込書」に必要事項を記載の上、事務局あて提出をお願いします。

◇ 各部門からの連絡・報告

各部門からのニュースを、参照願います。

総務部ニュース

* 会員の状況

小山久枝さん(平成12年入会)が、3月23日に急逝されました。ご冥福をお祈りして謹んでご報告します。この結果、5月1日現在の正会員数は234名、賛助会員数は14名です。

* 5月の定点配置活動日の変更

5月の「堺駅」の定点配置日は、土・日・祝日のみの配置となります。
なお、堺駅は5月以降も平成31年3月まで、土・日・祝日のみの配置になります。

* ‘ガイドお客さま数200万人達成記念品’の配布

200万人達成記念品の“シューズ券”は「水曜日」と「木曜日」に配布しますのでオフィスに取りに来ていただきたくお願いします。5月24日で配付は終了します。(但し、2日(水)と3日(木)は配布しません)

* ‘活動ありがとう笑’賞の授与

協会活動を月平均で10回以上(期間は、平成28年10月～平成29年9月)の方に、ご家族の方の支援もあって沢山活動いただいた事と感謝してペア食事券を準備しました。
対象の76名の方に通常総会で授与します

* 帽子の無料配布

退会者が返却された帽子(殆ど汚れて無い物)をオフィスに取りに来ていただける方に配布します。個数は5個です。先着順としますのでオフィスへ電話で申し込みをお願いします。

* 交通費の振込みとH29年度上期会費の徴収の連絡

3月と4月の交通費については、5月20日までに会員の登録口座に振込みます。
また、平成30年度上期会費を5月振込みの交通費から天引きします。
天引きできない方については、別途、請求書をメール又は郵送します。

* ‘活動交通費等支給規定’の同封

活動に自家用車を使用した場合の交通費支給基準を見直しました。

* 当協会の‘第11回通常総会’の予告

6月6日(水)午後2時から、堺市総合福祉会館にて開催します。
会員の方は出席をお願いします。なお、案内状は5月20日ごろに発送します

◇ 天下無敵！天下御免の小山久枝さんを偲んで

【柿澤 和代】

古墳ダンスを踊ったり、華美芝居を演じたり、実に楽しそうな小山さんの面影が、日が経つごとに懐かしく思い出されます。2年前、最年長の古墳ダンサーとして関西テレビの取材を受け「本当の年齢は？」と質問されても、60歳代と言い切って、みんなの笑いを誘った小山さん。

私たちが言いにくいことでもスパッと一刀両断！直言できる人でした。女々しいところがなく、明快で爽快！自分道を自分らしく生きてこられました。





そんな小山さんの突然の訃報、前日まで元気に山之口商店街イベント工房で活動され昼食時には、みんなをビックリさせるほど大きなお弁当を平らげたと聞くにつけ、その人が突然に命を召されるのかと思うと、無常観にさいなまれます。

今年2月、一緒にイタリア旅行したことが思い出深いものになりました。どの写真にも笑顔の小山さんが居ます。

今度は南イタリアのアマルフィへ行こうと言っていたのにその願いが実現出来ずに旅立った小山さん。いまはもう肉体から解放され、自由自在、どの辺りを旅していますか？

「どこも素晴らしいけれど、やっぱり堺が一番や」という声が聞こえます。堺の素晴らしさ、堺の美味しい処を、誰よりも知っていた小山さん。本当にいろいろのこと教えていただいてありがとう。「活動しすぎやで、無理しいなや」と、いつも私の身体を気遣ってくれてありがとう。発声練習はお腹から、格調高くみんなに詩吟を教えてくれてありがとう。どれも、ちゃんとお礼が言えないまま・・・でした。旅立ちのとき、小山さんが愛用していた古墳衣装を棺に入れさせていただきました。

百舌鳥・古市古墳群が世界文化遺産になった暁には一緒に踊りに舞い降りて来て下さい。小山さん、本当にありがとう。心からの感謝と、ご冥福を祈ります。

研修部ニュース

* 平成30年度 第1回一般常識全体研修会「救命基礎講習会（入門コース）」

平成30年5月16日（水）14時から、堺市総合福祉会館にて、堺市消防局のご協力を得て「AED及び防災に関する研修」を実施します。

* 27期入会者のアフターフォロー

新入会員が協会活動に早く慣れて戴く為のフォロー活動の一環として、メンター制を導入しています。27期の皆さんも、定点活動に加えガイド研修や文化財特別公開のスタッフとして活躍していますが、入会后3ヶ月を経過したので、研修部では入会3ヶ月経過時点でのアンケート（メンター制、その他）を27期の皆さんに実施しています。

* 研修体系策定プロジェクト

協会に入会された会員が入会から独り立ちのガイドになるまで、各部で行っている研修・勉強会を体系化するプロジェクトを発足しました。

◇ 全体研修会「戦国期堺人物伝－牡丹花肖柏を中心に－」に参加して

[住谷多喜男]

去る3月30日、全体研修会「戦国期堺人物伝－牡丹花肖柏を中心に－」に参加しました。講演は、元堺市博物館の学芸課長をされていた吉田 豊様で、28日の講演もお願いしましたが併せて110名を上回る会員の参加でした。

講演中は、私語も咳払いひとつなく、皆さん大変熱心に聞いておられました。

牡丹花肖柏についての私のこれまでの知るところは、「室町時代後期の茶道・華道・和歌に通じた当代一流の



文化人「ボタンの花が好きだった」「応仁の乱の戦禍を逃れ、堺に避難し紅谷庵に住んだ」「牛に乗って町中を移動した」「堺に居る間に文化指導をした堺の文化の恩人」「古今和歌集の堺伝授創始者」程度の断片的なことだけでしたが、今回の研修によって、これらに色付けがなされました。

私の力量では、早々に案内に活用できるかどうか判りませんが、前記と同じ内容の案内でも、裏付けがあるという気持ちになれるのではないかと思います。このような研修に参加できることの楽しさを感じました。

事業部ニュース

* 「春季堺文化財特別公開」が、開催されました

春季堺文化財特別公開が、4月5日（木）～8日（日）に、開催されました。

今春のテーマは「明治150年！桜咲く堺を満喫」でしたが、桜の開花が一足早く少し残念でした。不順な天候にもかかわらず多くの方が、初公開の方違神社、7年ぶりの公開の本源院、7日と8日限定公開の明治天皇玉座記念館、全日公開の旧天王貯水池、南宗寺、妙國寺と宝珠院、本願寺堺別院や方違神社客殿での呈茶も楽しんで頂きました。皆様お疲れさまでした！

春季堺文化財特別公開の責任者報告会を、4月27日（金）14時から堺市総合福祉会館第1会議室にて開きました。

* 「高槻三好桜まつり」に、応援参陣しました

4月7日（土）の「高槻三好桜まつり」に、5名が、応援参陣しました

* 妙法寺「開山守護神祭」に、協力しました

4月29日（日）の妙法寺開山675年「開山守護神祭」にお寺から依頼を受けて、華美芝居・呈茶・ダンスの協力をしました。

* 「山之口商店街活性化イベント」に、協力します

5月5日（土）の「開口神社のさつき祭」、27日（日）晶子物産展・29日（火）・晶子「白桜忌」に、晶子を偲んで多彩なイベントで‘まち’の活性化に協力します。

* 各プロジェクトの活動

- ・イベント工房 … 道明寺まちづくり協議会へ「道明寺歴史まつり」に使われる菅原道真公の衣装をお届けしました。
- ・華美芝居 PJT … 4月29日（日）に妙法寺にてバージョンアップした音曲入り「地獄太夫」を公演しました。
6月24日（日）利品の杜開催、百舌鳥古墳世界遺産登録応援スタンプラリーに古墳ダンスと「百舌鳥古墳に残る昔話」のオフアが来ました。
- ・JA情報誌 [CROP] … 5月号は「中区大野芝町」、6月号は「東区大美野」、7月号は「北区長曾根町」、8月号は「堺区榎元町」、9月号は「百舌鳥古墳特集」拡大版の予定です。
* 「スケッチ集」を、観ボラオフィスで好評販売中です。
- ・「堺おもしろ話 其の弐」を、配布しました … 当協会ご案内人数200万人突破記念として、「堺おもしろ話 其の弐」を、全協会員・学校図書館他に、配布しました。

ツアーガイド部ニュース

* 27期生対象「ツアーガイドの為のまち歩き①」の勉強会

堺の旧市街を、北から南へと4回に分けて実施します。第1回目は、戦火を免れた七まちや海船政所跡等、日頃あまり行かない所も回ります。ツアーガイドをする為には役立つ勉強会です。27期生以外の方も、これまで参加できなかった方や、復習をしたい方も歓迎です。

日 時：6月28日(木) 9:30～12:00頃の解散予定。

集合場所：南海本線七道駅改札口付近・解散は山口家住宅前。※ 制服・名札着用のこと

※ 申し込みは、6月の活動予定表に‘○’を付けて申し込んで下さい。

次回以降の日程 第2回・7月26日(木) 綾ノ町～妙國寺

第3回・8月23日(木) 堺伝統産業会館～開口神社

第4回・9月20日(木) 千利休屋敷跡～臨江寺

* 26・27期生対象の「堺市都市緑化センターと日本庭園」の勉強会

植物に関して、色々な情報を発信して頂いている緑化センターと、人気の観光スポット日本庭園の勉強会を実施します。まだ参加していない方、復習したい方もご参加下さい。

日 時：6月1日(金) 9:30～・解散は、12:00頃 大仙公園で。

集合場所：堺市都市緑化センター前 募集人数：30名 ※制服、名札着用のこと

※ 参加申し込みは、6月の活動予定表に‘○’を付けてください。

* 「大阪府立大学植物工場研究センターのガイド募集」に関して

植物工場の見学者が増えています。その為、植物工場のガイドを増員することになりました。下記要領で研修会を実施しますので、ガイド希望者はご参加下さい。

日 時：5月22日(火) 13:30～15:30 【研修】

5月29日(火) 14:00～16:00 【検定】※必ず、両日参加して下さい。

集合場所：大阪府立大学植物工場研究センターC21棟

・研修を受けた方は、必ず検定を受けて頂きます。

・検定に合格された方は、植物工場のガイドをお願いすることになります。

※申し込みは、5月号ニュースに同封のプリントをご覧ください。

* 自転車で堺新発見ツアーのご案内

第1回は百舌鳥古墳群主要古墳6ヶ所を巡り、市役所展望ロビーから遠望を案内します

日 時：5月13日(日) 9:00～12:30 (毎月第2日曜日に催行予定)

集合場所：大仙公園観光案内所前 参加費：400円

※ 自転車はご自身で用意か、レンタサイクル、コミュニティーサイクルがあります。

* 堺新発見ツアー「大和川の恵み 三宝地区の散策と金平糖作り体験」

普段あまり行かない三宝地区の散策と、コンペイトウムュージアムで金平糖作りを体験します。マイ金平糖のお土産も付きます。

日 時：6月26日(火) 10:00～12:30

集合場所：南海本線 七道駅改札口 参加費：300円

コンペイトウムュージアム体験費：1000円

次回6月号のニュースに、詳細な案内を同封します。

☆ 30-3月がト`実施報告(敬称略)

★ 3/1 木 12:00-15:30 大阪市立北区大淀老人福祉センター 108名(徒歩)

大浜公園・旧堺燈台・利晶の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡・伝産会館・山口家・鉄砲鍛冶屋敷
がト` : 田中修・荻野・中村博・田辺・山下昇・川上由

【一言】最高齢83歳の女性を含む元気な高齢の方々でした。約5kmを歩かれ、お客様からは「案内が分かり易く、がト`を依頼して良かった」とお褒めに預かり盛大な拍手をして頂きました。

★ 3/1 木 14:10-16:20 阪急交通社東日本 魅惑の開運ミステリーツアー 35名(観光バス)

利晶の杜・展望ピラー
がト` : 宮尾・矢木

【一言】東京からのお客様。爆弾低気圧で大荒れの天候の中、少々遅れましたが欠航もなく無事に到着されました。後の行程はスムーズに流れ、次の目的地へ向かわれました。

★ 3/1 木 10:40-15:40 富田林市聴覚部高齢者 17名(徒歩)

利晶の杜・梅の花・利休屋敷跡・山之口商店街・開口神社・郷田商店
がト` : 石原綏・辻中

【一言】聴覚部の方10名と付き添い手話通訳の方々です。利休さんや晶子さんの話に花が咲き、郷田商店では漉きたてのおぼろ昆布を頂きました。皆さんの笑顔があふれたがト`でした。

★ 3/1 木 15:20-16:30 ハッピーラン(株) 37名(定点)

府大植物工場
がト` : 小川喜・永田

【一言】早々に終了時間となり、十分なお案内は出来なかったのですが、興味深く聞いて頂いたようです。やはり直接お話できるのが良かったです。

★ 3/2 金 9:50-16:10 京都観光協会 八幡柿ヶ谷福祿谷福祉委員会 34名(観光バス)

展望ピラー・利晶の杜・Hアローラ・妙國寺・伝産会館
がト` : 辻・上野・廣永(研修)

【一言】堺の話に感動してくれるお客様でした。伝統産業会館では、包丁もお土産も一杯買われていました。ボランティアがト`を依頼しての観光は初めてだそうです。

★ 3/2 金 10:00-11:30 津井野菜部会 20名(定点)

府大植物工場
がト` : 井藤

【一言】淡路島の野菜作り農家の方々。見る目・質問とも、具体的で鋭さがありました。「最新の生産技術を見学出来て良かった」との事です。

★ 3/4 日 10:30-12:30 (公社)堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり 7名(徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・平成の森・七観音古墳・旗塚古墳・グワシヨ坊古墳・孫太夫山古墳・仁徳陵
がト` : 國領

【一言】東京都1名・千葉県1名・宇治市2名・西宮市1名・大阪市1名・堺市1名の7名参加でした。暖かく快晴の絶好の古墳めぐり日和でした。皆さん結構予習されて来られている様子で、足取りもしっかりされ軽快に歩かれました。

★ 3/4 日 12:30-16:00 大阪PHP読書友の会 15名(徒歩+路線バス)

仁徳陵・博物館・南宗寺・かん袋・利晶の杜
がト` : 松本潤

【一言】松下幸之助氏が関係されていた雑誌PHPの読書サークルの方々。天候に恵まれ気温も上昇した中、今月末終了のまち旅ループも乗られて、幸之助さんゆかりの南宗寺もゆっくりとご案内。三木氏とのレポートは皆さん初めてで、喜んで頂きました。

★ 3/5月 14:30-16:30 阪急交通社東日本 魅惑の開運ミステリーツアー 33名(観光バス)

利晶の杜・展望ロビー

ガイド：桧垣・箕野

【一言】飛行機の遅延で到着時間がかかなり遅れ少し戸惑いでしたが、皆様とてもフレンドリーで楽しくガイド出来ました。呈茶も楽しんでおられました。

★ 3/5月 13:30-15:00 生國魂神社 23名(徒歩)

伝産会館・妙國寺(外観)・本願寺堺別院・覚応寺・月蔵寺・山口家・水野鍛錬所

ガイド：野澤

【一言】30~40代の若く次代を担う神職の団体でした。雨の中を全員がスーツ姿の正装で、行動も模範的でガイドの話真剣に聞いて下さいました。

★ 3/5月 10:20-12:00 八尾視覚障害者福祉協会 15名(徒歩)

七町ひな飾り・花市・山口家

ガイド：井藤

【一言】雨の中よく歩きました。視覚障害のある方も介助者の豊かなお雛様の情景描写で楽しくひな飾りを見て回りました。

★ 3/6火 9:20-16:15 北葛城郡地域婦人団体連絡協議会 30名(観光バス)

展望ロビー・清学院・鉄砲鍛冶屋敷・薫主堂・伝産会館・カミ山本・利晶の杜・利休屋敷跡・日本庭園・府大植物工場

ガイド：志賀・永田・南野(研修)

【一言】予定ぴっしりのツアーでしたが、皆さん買い物に見学に楽しくされていました。とても良い雰囲気の中でのガイドでした。初めてのガイド研修で貴重な体験ありがとうございました。

★ 3/7水 10:40-11:40 遠鉄トラベル 木屋の会 17名(観光バス)

展望ロビー・山口家

ガイド：澤井

【一言】到着が少し遅れ、ご高齢の方や足の不自由な方もおられ心配しましたが、スムーズに行動されました。説明も熱心に聞いて頂き和やかな雰囲気の中で案内出来ました。

★ 3/7水 13:35-16:10 山陽バス観光センター 多井畑ふれあいのまちづくり協議会 34名(観光バス)

展望ロビー・薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷・水野鍛錬所・伝産会館

ガイド：徳井・藤井英

【一言】多井畑は明石海峡大橋のそばにあるそうで、展望ロビーからその方向を見て頂きました。水野鍛錬所や薫主堂、伝統産業会館でのお買い物も楽しんで頂きました。お客様に堺の良さを知って頂き楽しいバスツアーでした。

★ 3/7水 14:20-16:40 トラベルドリーム 桜ヶ丘自治会 39名(観光バス)

利晶の杜・利休屋敷跡・山口家・伝産会館

ガイド：山下真・川上由

【一言】北摂の町会の方々に堺についてのイメージが薄いようでしたが、利休や晶子の説明に興味をもたれ、質問が多くありました。山口家ではひな飾りに歓声が上がりました。

★ 3/8木 14:30-16:30 阪急交通社東日本 魅惑の開運ミステリーツアー 33名(観光バス)

展望ロビー・利晶の杜

ガイド：柿澤・岡本匡

【一言】予定よりかなり遅れての到着。短時間の御案内は、堺の濃縮ジュースみたいになりました。羽田発のミステリーツアーで行く先不明のまま「堺」へ。初めはキョトンとされていましたが、ご案内を始めると興味深く楽しんでおられました。今夜のお泊りも不明とか？

★ 3/10土 10:00-12:30 NPO法人ナカ大阪南 いちょうの会 16名(徒歩)

清学院・鉄砲鍛冶屋敷・鉄砲館・水野鍛錬所・山口家・本願寺堺別院

が 卜 : 志野

【一言】 先ずは、七道駅前河川で河口慧海の事について説明した後、清学院へ。その後、鉄砲館では鉄砲に直接触れさせて頂き、お客様は大喜び。堺七まちひな飾りめぐりで山口家住宅の豪華なひな人形にも感激されていました。

★ 3/11 日 10:30-12:30 (公社)堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり 16名(徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・平成の森・七観音古墳・旗塚古墳・グワシヨウ坊古墳・孫太夫山古墳・仁徳陵

が 卜 : 山田豊

【一言】 姫路市5名、徳島県2名、滋賀県草津市1名、神戸市1名、泉佐野市1名、大阪狭山市2名、和泉市3名、堺市1名と多数参加されました。皆さん熱心に案内を聞いて下さり楽しいガイドでした。

★ 3/11 日 9:40-12:15 88 観光 守口地区コミュニティ協議会 40名(観光バス)

仁徳陵・博物館・日本庭園・晶子生家跡

が 卜 : 高三・渡辺和

【一言】 健脚な方と極端に歩くのが苦手な方がおられて、纏めるのに時間がかかりました。

★ 3/11 日 13:00-16:00 木村頼男様 2名(徒歩)

博物館・大仙公園内古墳・いたすけ古墳・御廟山古墳・仁徳陵

が 卜 : 山下昇

【一言】 東京から来られた旅行好きの若いご夫婦でした。毎回テーマを決めて旅行をするとの事で、今回は、昨日が奈良で今日は堺の歴史編との事。「いろんなことを聞くことが出来楽しい旅行になりました。」と言われました。

★ 3/11 日 17:30-20:30 (公財)堺市文化振興財団 6名(定点)

たけむら

が 卜 : 川上浩

【一言】 フェニチェ堺準備室の皆様と関係のあるテレビ局などの重鎮の方に堺に関係した武将たちについての懇談が 卜。ホライターも混ざっていました。どこかの放送社になるかもしれません。

★ 3/12 月 13:40-15:45 阪急交通社東日本 魅惑の開運ミステリーツアー 28名(観光バス)

利晶の杜・利休屋敷跡・展望ピラー

が 卜 : 小川喜・藤井安

【一言】 東京からのお客様で、殆どがペアの方々でした。展望ピラーでの眺望はあいにくガスがかかり今一つでしたが、利休屋敷跡は好評でした。

★ 3/13 火 10:00-16:30 大阪歴史散歩の会 26名(観光バス)

ライオン大阪工場・H青雲荘・土塔・出雲大社大阪分祀・野田城跡・西井家住宅(外観)・伝産会館

が 卜 : 玉置・武藤

【一言】 8回目の堺散歩の皆さん。最高齢91歳！今年も皆さんの元気な顔を見られて良かった。西へ東へのバスの中が長いので、皆さんと気持ちを一緒にと心掛けました。西井家住宅や野田城址などあまりご案内しない所へも行きました。改めて行基さんの凄さを感じてもらえたツアーでした。

★ 3/13 火 13:00-14:30 北摂地区身体障害者連絡協議会 27名(定点)

展望ピラー

が 卜 : 川辺・梶原

【一言】 予定より30分早い案内開始。にこやかで障がいを感じさせない皆様。移動もスムーズ、が 卜の話も熱心に聞いて下さいました。終了後、我々が 卜 2人は、手を振ってバスを見送りました。

★ 3/15 木 10:40-16:40 ゆずりはの会 18名(観光バス)

南宗寺(外観)・住吉大社・利休屋敷跡・利晶の杜・展望ピラー

が 卜 : 藤井安

【一言】利晶の杜では立礼呈茶、展望ホールでは喫茶など飲食の時間を優先されていました。
利晶の杜は、森を想像して来たとの事でした。

★ 3/15 木 11:30-15:20 海の日記念事業実行委員会 8名(ジャンボタクシー)

堺旧港・旧堺燈台・郷田商店・和田商店

がっ：井藤

【一言】山形県酒田市から港町同士の「食」に関する交流事業で参加された、調理師専門学校の生徒と先生達でした。マイ包丁作りでの仕上げの研ぎは、さすが上手でした。

★ 3/15 木 9:40-14:50 関電校友会史跡めぐり部 25名(観光バス)

妙國寺・利晶の杜・備徳・展望ホール・南宗寺

がっ：小出

【一言】史跡巡りのメンバーで、熱心に話を聞いて下さい、満足して頂きました。

★ 3/16 金 10:00-16:30 大阪ウォークこう会 20名(おもてなしチケット)

展望ホール・仁徳陵・博物館・日本庭園・南宗寺・利晶の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡

がっ：藤井英

【一言】盛り沢山のスポットを巡る事で少し心配をしていましたが、参加者の皆さん、OBの会ということで気が知れていたこともあり、無事終了することができました。雨でしたが、楽しく和気あいあいと回る事が出来、感謝の一言です。

★ 3/17 土 15:30-16:10 読売旅行神戸 ウルトラミステリーツアー 86名(定点)

仁徳陵

がっ：金谷・寺口・小出・堀

【一言】短い時間でしたが、仁徳天皇陵古墳のすばらしさを伝え、熱心に聞いて頂きました。「世界遺産になれば良いですね。楽しみにしています」と言って下さいました。

★ 3/17 土 9:30-16:00 エムジェム 8名(フリーチケット)

(株)カニ・仁徳陵・かん袋・利休屋敷跡・利晶の杜・本家小嶋・晶子生家跡・開口神社・展望ホール

がっ：武藤

【一言】何回もお世話になっている「堺ワーク」。初めての注染工場見学。若い職人さんが多く、国内外へ羽ばたく注染。頼もしい限り。リーダーの方が殆どでお天気もお客様にも恵まれた。今回も各店舗、施設の方々には大変お世話になりました。

★ 3/18 日 10:30-12:50 (公社)堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり 8名(徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・平成の森・七観音古墳・旗塚古墳・グワシヨウ坊古墳・孫太夫山古墳・仁徳陵

がっ：長尾

【一言】広島県・宝塚市から若い女性1人ずつ、大阪市からご夫婦、桜井市から観光ボランティアの副会長をされている男性。「古墳めぐり」に10回以上参加されているという堺市の男性と初めての男性2名の参加でした。

★ 3/18 日 9:30-16:30 三好芥川城の会 20名(観光バス)

南宗寺・顕本寺・開口神社・大阪ベイプラザH・利晶の杜・利休屋敷跡・晶子生家跡・妙國寺・伝産会館・博物館・仁徳陵

がっ：小川正

【一言】三好芥川城の会の皆様。初めての方だけではなく、会長も含めリーダーの方がかなり多くいらっしゃいました。皆さん大変熱心で楽しんで頂きました。今年は、11月15日にもバス1台チャーター済みで多くの方が来て頂けるとの事です。三好一族の繋がりの深さを感じると共に堺からも高槻に観光に行かなければと思いました。

★ 3/18 日 10:00-12:00 堺自転車のまちづくり市民の会 10名(自転車)

市役所前広場・山口家・花市・鳳翔館・清学院・七道駅・西区役所

が っ っ : 中村博

【一言】堺自転車のまちづくり市民の会の皆様に、ひな飾りを案内しました。鳳翔館では何組ものひな飾りがあり、お茶と桜餅をご馳走になり、皆さん大満足でした。

★ 3/19 月 13:30-15:40 阪急交通社東日本 魅惑の開運ミステリーツアー 36名 (観光バス)

利晶の杜・展望ロビー

が っ っ : 中村博・上野

【一言】関西が初めての人も多く、堺の歴史の深さや古墳の大きさに感心しきりの皆様でした。

★ 3/19 月 15:20-16:00 読売旅行神戸 ウルトラミステリーツアー 39名 (定点)

仁徳陵

が っ っ : 濱田・佐々木

【一言】神戸からのお客様でしたので、五色塚古墳をご存知で、「行ったことがある」という返事でした。「日本一の仁徳天皇陵を見たいと思っていたので、今回来られて良かった。」と。

仁徳天皇の磐姫皇后の話に、へえ〜。現皇太子の徳仁親王と仁徳天皇の名前などについての話などして笑顔で帰られました。

★ 3/19 月 9:50-12:50 てんとう虫23 12名(徒歩)

三好海船政所跡・河口慧海生家跡・清学院・薫主堂・鉄砲鍛冶屋敷・鉄砲館・伝産会館・

八百源來弘堂・妙國寺

が っ っ : 藤井安

【一言】七まちの案内で、大変堺に興味を持たれました。昼からは、展望ロビーへ行かれるそうです。

★ 3/20 火 10:00-12:00 NHK文化センター京都教室 22名 (定点)

府大植物工場

が っ っ : 新井・小川喜

【一言】京都からのお客様、毎月一回どこかへ行くか、座学で勉強をされているグループだそうです。

色々な質問をされました。解散が府大でしたので、数人の方を学生食堂に案内しました。

★ 3/20 火 10:10-15:50 神戸新聞旅行社 語り部がっ っ と巡る! 25名 (観光バス)

展望ロビー・方違神社・江久庵・仁徳陵・H青雲荘・南宗寺・伝産会館

が っ っ : 森口・奥野・南野 (研修)

【一言】姫路市、加古川市、神戸市からのお客様で、堺は初めての方ばかりでした。

「色々楽しい話を聞かせてもらい良かった」との声を聞きほっとしました。

★ 3/21 水 10:00-15:50 クラウズ関西テーマ旅行センター 百舌鳥古墳群を訪ねる! 11名 (徒歩)

ニャンザイ古墳・御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・履中陵ビュースポット・七観音古墳・カフェIROHA・仁徳陵・博物館

が っ っ : 林茂

【一言】昨夜来の強い雨もスタートと同時にぴたっと止み、大阪近郊から11名の方々が気持ち良く歩かれました。大型古墳を目の当たりに見て歓声をあげながら、桜の咲き始めた百舌鳥古墳群を歩きました。

★ 3/21 水 10:30-11:30 堺市美原区役所企画総務課 86名 (定点)

みはら歴史博物館 (講演)

が っ っ : 川上浩

【一言】「観光ボランティアから見た美原の魅力」という難題を、依頼を受けた後からお聞きし、構想に時間が掛かりました。当日は会場の笑いと頷きを見ながら60分。美原区長や東区長、地元の多くの皆様にお集まり頂きました。

★ 3/21 水 11:50-13:10 堺市美原区役所企画総務課 84名 (徒歩)

みはら歴史博物館・黒姫山古墳・鍋宮大明神・広国神社・不動明王

が っ っ : 徳井・江川栄・平方・岡崎

【一言】朝からの雨も上がり、家族連れや歴史好きのグループなど多くの方が参加されました。河内鑄物師発祥の地域を周回するコースを歩きながら、歴史や文化を感じて頂きました。

★ 3/21 水 11:45-14:10 (株)ブリッジ 4名 (社用車)

仁徳陵・堺刀司・自転車博物館・たこ昌

が伊^ん：大橋

【一言】関西TV番組「よーいドン」の撮影で伊^ん、撮影スタッフによる急ぎ働きで、が伊^んというよりテレビ生放送の合間に一言挟む立ち位置でした。大声・高速のプロのトークに入り込むのは不慣れで難しい。貴重な体験でした。

★ 3/22 木 13:50-15:50 阪急交通社東日本 魅惑の開運ミステリーツアー 34名 (観光バス)

利晶の杜・展望ピエ

が伊^ん：濱田・川上由

【一言】ミステリーツアーの最終便のお客様。天候が心配されましたが、展望ピエでは、淡路島、明石海峡大橋、りんくうゲートタワーと見事な景色に大喜びでした。与謝野晶子が堺出身とは知らなかったという方が多くて、さかい利晶の杜の晶子記念館は人気がありました。

★ 3/22 木 15:30-16:10 読売旅行神戸 ウルトラミステリーツアー 32名 (定点)

仁徳陵

が伊^ん：西川・長尾

【一言】ミステリーツアーと言う事のお客様は予備知識なしに来られましたが、さすが神戸から来られた方達は、五色塚古墳の事をはじめ古墳の事に興味をお持ちの方が多く、いろんな質問も沢山あり、あっという間に時間になってしまいました。「短時間に何をアピールし興味を持って頂くか」の良い体験になりました。

★ 3/22 木 11:45-17:00 志段味古墳群歴史の里 マスターの会 19名 (徒歩+タクシー)

みくにん広場・仁徳陵後円部～西側倍塚・百舌鳥八幡宮・御廟山古墳・いたすけ古墳・寺山南山古墳・履中陵ビュースポット・平成の森・大仙公園内古墳・博物館・コナガイ古墳・定の山古墳・御廟表塚古墳

が伊^ん：國領

【一言】名古屋市守山区の志段味古墳群をが伊^んするボランティアの研修会(会員約65名)。

首長墓と大王陵の違いに大きなショックを受けられていましたが、良く勉強されていました。

★ 3/23 金 10:00-16:00 群大工業会 22名 (徒歩)

展望ピエ・南宗寺・仁徳陵・カフェIROHA・博物館・平成の森・大仙公園・仁徳陵東側

が伊^ん：森口

【一言】群馬大学のOBで65～85歳の方々。名古屋市からの遠方や近くは関西在住の方々でした。

★ 3/23 金 9:30-15:10 名鉄観光サービス神戸 別所八千代会 17名 (観光バス)

薫主堂・清学院・鉄砲鍛冶屋敷・水野鍛錬所・展望ピエ・たこ昌・大寺餅・利晶の杜・利休屋敷跡・伝産会館

が伊^ん：西川

【一言】西明石からの老人会の皆様。天候にも恵まれお客様とが伊^んの波長がぴったりと合って楽しくが伊^んが出来ました。沢山お土産も買って頂いて、堺を堪能して頂きました。

★ 3/23 金 10:00-16:00 四金会 14名 (マイクロバス)

展望ピエ・南宗寺・たこ昌・利晶の杜・利休屋敷跡・山口家・反正陵・方違神社・江久庵

が伊^ん：宮尾

【一言】姫路から読書仲間の14名。堺に関しての歴史の下調べもされていて、好意的で説明も非常にやり易かった。また堺に来るとも言っておられました。

★ 3/23 金 13:30-16:30 山水会 12名 (おもてなしチケット)

利晶の杜・南宗寺・妙國寺

が っ : 田 辺

【一言】大学の同窓のお仲間。熊野街道を踏破する計画を立て、今回は3回目(堺編)との事。バスや電車を乗り継ぎながら各所を散策。解散後は、伝産会館へ行かれるそうです。

★ 3/24 土 10:00-15:40 クラツ関西テーマ旅行センター 百舌鳥古墳群を訪ねる! 26名(徒歩)

ミナトイ古墳・百舌鳥八幡宮・御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・履中陵ビュースポット・カフェ IROHA・仁徳陵・博物館

が っ : 金 谷・藤 井 安

【一言】朝方少し寒さを感じられましたが、気温が上がりハイキングには最適。古墳の多さやVR体験に皆様感嘆され大変喜ばれていました。

★ 3/24 土 10:05-15:55 神戸新聞旅行社 語り部がっと巡る! 38名(観光バス)

展望台・方違神社・江久庵・仁徳陵・H青雲荘・南宗寺・伝産会館

が っ : 山 下 真・浅 川

【一言】募集型のツアーで、姫路、明石、三宮から来られた皆様。堺方面へ来られた事のない人が多く興味津々。天候も良く、余裕のある行程で案内も良く聞いて頂き、楽しい一日でした。

★ 3/24 土 10:00-16:10 大西康之様 4名(おもてなしカット)

仁徳陵・博物館・展望台・南宗寺・利晶の杜・妙國寺

が っ : 大 橋

【一言】60歳代の京都からの男女のグループ。事前に堺の歴史を調べて来られ、スムーズにがっが出来ました。お客様は、「ボランティアがっのお蔭で効率良く観光地を回れ、知りたい堺の歴史に納得も得られた」と評価を頂きました。

★ 3/24 土 13:15-15:30 第20回堺新発見ツアー 19名(徒歩)

伝産会館・つぼ市製茶本舗・松澤呉服店・花政・山口家・テクニウム

が っ : 井 藤・稲 田

【一言】伝統産業会館では、お香作り体験(印香と言う型抜き香り作り)に子供さんも楽しめ、「これが無料?友達誘ってまた来よう」と好評でした。七まちひな飾り巡りに「きれいに飾られたおひな様に会えて楽しい」と歓声が上がりました。

★ 3/24 土 11:00-12:00 マーガレット会 13名(徒歩)

利晶の杜・利休屋敷跡・武野紹鴎屋敷跡

が っ : 中 村 博

【一言】ボランティア団体の同窓会の集まりで、昼食前の限られた時間に簡潔で分かりやすい案内を心掛けました。「良く分かりました」と喜んで頂いておとしました。

★ 3/25 日 10:30-12:30 (公社)堺観光コンベンション協会 JR百舌鳥古墳群めぐり 11名(徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・履中陵・平成の森・七観音古墳・旗塚古墳・葛原坊古墳・孫太夫山古墳・仁徳陵

が っ : 山 下 昇

【一言】天候も良く桜も咲き始め、古墳めぐり日和でした。濠の水の給排水に興味を持たれている人がおり、履中天皇陵古墳の排水マンホール(蓋にゴリョウと記載)を教えてもらいました。

★ 3/25 日 10:30-15:30 日の丸観光バス かつらぎ町勤労者会伊都支部 40名(観光バス)

展望台・大仙公園・履中陵ビュースポット・博物館・仁徳陵

が っ : 西 井・小 出・大 西 (研修)

【一言】桜花を見ながら、古墳の素晴らしさ、堺の歴史文化を伝え、楽しんで頂きました。お土産物を買いたかったとの声が多くありました。

★ 3/25 日 9:50-12:00 名鉄観光サービス姫路 上北古自治会 23名(観光バス)

展望台・利晶の杜・利休屋敷跡

が っ : 松 浦

【一言】予定より 30 分早く到着されたので、ゆっくりご案内出来ました。喜んで頂けたと思います。

★ 3/25 日 9:00-16:00 ボランティアがくと歩く竹内街道 7名 (徒歩)

蘇鉄山・竹内街道起点・展望ピラー・榎宝篋印塔・竹内/西高野街道分岐点・福王子跡・芦が池公園・西宮頓宮・金岡神社・金淵公園・大泉緑地・布忍神社

がくと：木村義

【一言】皆様方で良く調査された積極的なウォーキング仲間の方々でした。竹内街道を横大路まで踏破するとの事で、今回は、布忍神社までのご案内でした。布忍神社には「恋みくじ」目当ての若い女性が大勢お参りされていました。2万5千歩ほどのワークでしたが、皆さんお元気でした。

★ 3/25 日 10:00-12:45 久保田法順様 3名 (おもてなしカット)

仁徳陵・博物館・展望ピラー

がくと：野澤

【一言】北海道札幌の方で、九州旅行に行かれた後、お孫さん(小6の女子)が仁徳天皇陵古墳を見たいとの事で、フェリーで南港に着き、堺へ来られました。仁徳陵の拝所前とアケ見学で満足された様子でした。

★ 3/26 月 10:00-11:30 平群町観光産業課 14名 (定点)

府大植物工場

がくと：井藤

【一言】奈良県で農業を営んでおられる方々。ランニングコストが気になるようでした。10種の葉菜の作業風景、エバーサルトゲージの装置など、皆さん意見を述べ合っておられました。

★ 3/26 月 13:55-15:10 吹田市人権協山二地区委員会 35名 (定点)

府大植物工場

がくと：武藤・寺口

【一言】つい最近の野菜価格の高騰。「この時こそ植物工場の出番なんです！」屋外の環境に左右されない工場内のワス！安全で栄養価も高く…。皆さん両手に花ならぬワスをお買い上げ下さいました。

★ 3/28 水 9:00-12:10 堺市農業協同組合 4名 (徒歩)

JA 堺市・いたすけ古墳・御廟山古墳・もず庵・仁徳陵・博物館・履中陵ビュースポット・堺市緑化センター

がくと：木村義

【一言】「年金友の会」のイベント企画の為の下見。対象が高齢者とお孫さんである事や、クイズを解いて楽しみたいなどの要件を加味しながらのがくとでした。参考意見も少し言わせて頂きました。本番は5月26日の予定です。桜が満開で非常に美しかったので、「来年も開催するなら桜の時期が良いですね。」との話も出ました。

★ 3/29 木 13:00-15:00 近藤正博様 2名 (徒歩)

御廟山古墳・いたすけ古墳・グワシヨウホウ古墳・旗塚古墳・履中陵ビュースポット・博物館・仁徳陵

がくと：弘瀬

【一言】和歌山から福井のご自宅への帰る途中。世界文化遺産になる前に古墳を見ておきたいと立ち寄られました。お濠に浮かぶ墳丘を見ながらそこに眠る古代の主人公たちに思いを馳せるご案内は、とても楽しいひと時となりました。

★ 3/30 金 11:20-14:30 農協観光香川 宇賀神社御神酒奉納団 37名 (観光バス)

仁徳陵・伸庵・カミ・利休屋敷跡・利品の杜

がくと：長江・江川栄

【一言】大仙公園の桜や車窓から見る満開の桜を満喫して頂きました。

★ 3/30 金 9:00-12:30 宮内洋文様 1名 (自転車)

仁徳陵・大仙公園・平成の森・履中陵ビュースポット・履中陵・いたすけ古墳・御廟山古墳・百舌鳥八幡宮・ニサンザイ古墳・反正陵・方違神社・展望ピラー・竹内街道・博物館

がくと：中村博

【一言】高野山からお帰り前の限られた3時間半、自転車を使う事で6基の古墳と市役所展望台を見学出来、喜んで頂きました。

***3月度 堺市博物館での「仁徳天皇陵古墳VR（VR体験ツアー）」**

【一言】

- ・宮内庁の方6名が堺市役所の方と共に体験された。
- ・公園や館内には沢山のお客様がいらしたのに、本ツアーには少なかったのが残念でした。
- ・先輩ガイドの案内を聞くことが出来、大いに勉強する事が出来た。
- ・乳幼児の入場ルールはあるのでしょうか。1歳のお子さんをスタッフと私であやしました。おとなしいお子さんでしたので、何とかクリアしました。
- ・参加者の3分の2以上が他府県の方であったが、体験されてお顔がほころぶ瞬間に、何とも言えぬ満足感を感じた。

担当ガイドとお客様数

日・曜日	1/木	2/金	3/土	4/日	6/火	7/水	8/木	9/金	10/土	11/日
ガイド氏名	川上由	森口	川上浩 川上由	西井健 大北	柿澤	藤井安	野澤	西本	木村義 川上由	細谷 藤井英
お客様数	13名	39名	38名	38名	51名	17名	3名	13名	27名	60名
日・曜日	12/月	13/火	14/水	15/木	16/金	17/土	18/日	19/月	20/火	21/水
ガイド氏名	田辺	藤井安	川上由	奥野	森口	木村義 大北	西井健 藤井英	奥野	藤井安	西井健 川上由
お客様数	8名	29名	32名	30名	54名	37名	59名	4名	20名	28名
日・曜日	22/木	23/金	24/土	25/日	26/月	27/火	28/水	29/木	30/金	31/土
ガイド氏名	田辺	土井	西井健 田辺	中辻 細谷	森口	小川正	野澤	土井	西本	山田豊 田辺
お客様数	30名	51名	75名	90名	32名	42名	39名	49名	40名	91名

企画部ニュース

*** 南海・歴史探訪ガイドウォーク**

平成30年度は、南海・歴史探訪ガイドウォーク「幕末・維新編」を展開します。堺市、堺市教育委員会及び（公社）堺観光コンベンション協会から後援名義をいただきました。第1回は、5月20日（日）、堺が主担当で「産業維新を起こした知られざる堺の偉人達」を開催します。

「広報さかい」他で参加者募集中です。

*** 大阪・奈良歴史街道リレーウォーク**

3月24日（土）に、第10回「先人の知恵を感じながら大和川堤防・流域を歩く」を、堺主催で開催しました。参加者は54名でした。（関連記事別掲）

テーマとなる「大和川の付け替え」についても後日当ニュースに掲載予定です。

*** 美原まちデザイン広場との連携**

企画部広域連携の一つとして30年度から美原まちデザイン広場との連携を取り上げ、美原区の活性化に参加します。手始めとして3月21日に午前中の川上理事長の講演と午後からウォークを実施しました。参加者は84名でした。（関連記事別掲）

*** 「美原区魅力発見講演会&まち歩き」**

【江川 栄一】

美原区の住民が協力して、美原区内の史跡や名所を紹介する冊子「まち歩き魅力発見マップ」を作成しました。この冊子の発行を記念して、3月21日(水)に美原区魅力発見講演会&まち歩きが開催されました。

第一部の講演会は、川上理事長が「観光ボランティアから見た美原の魅力」というテーマで、地元住民も知らない見どころをお話ししました。

第二部のまち歩きは、冊子を片手に黒姫山古墳から大保地区周辺を歩きました。当日は雨天にも関わらず84名の参加者が有り、スタート直前には雨が止むという奇跡も起こりました。

この冊子は、まちづくりに取り組むグループ「まちデザインひろば」と美原在住の協会会員4名が、実際に現地を歩いて取材した成果を基に編集したもので、美原区内を9地区に分けて見どころや地図、写真を掲載しています。



今後は企画部の広域連携事業のひとつとして、美原区役所や「まちデザインひろば」グループと連携をして、美原の魅力を発掘・発見し、光を当てる活動をしていきたいと考えています。

定点ガイド部ニュース*** さかい利晶の杜企画展与謝野晶子生誕140年記念**

「与謝野晶子と女性歌人」が4月27日(金)～5月27日(日)開催されています。

与謝野晶子生誕140年を記念し、晶子の歌人としての輝かしい業績をたどるとともに、あわせて晶子とゆかりの深い女性歌人の活躍を紹介することによって、明治・大正・昭和そして平成という時代における女性歌人の軌跡を明らかにします。

*** 21階展望ロビー午前配置の方は、オフィスに寄り観ボラ日報を入手してください**

オフィスに展望ロビー向け観ボラ日報が2～3日分溜まっていることがあります。午前配置の方は、オフィスに寄り日報を入手するよう徹底してください。その日の活動状況を確認し配置に就くよう習慣をつけてください。

*** 5月22日(火) 三国ヶ丘市庁舎屋上見学の研修を行います。**

定点ガイド部では、大仙ミニツアー仁徳天皇陵古墳一周コース行程に、三国ヶ丘市庁舎屋上を組み入れることとしました。6月1日からのスタートで当面は平日のみの実施となります。これに伴う行程の変更を含め、研修を5月22日(火)に行います。

詳しくは協会ニュース同封の申込書をご覧ください。

*** 6月12日(火) 妙國寺及び堺伝統産業会館の研修を行います。**

同日に半日で実施、妙國寺で研修後、伝統産業会館に移動します。

妙國寺は10:00～11:15 対象は24～27期、伝統産業会館は11:30～12:30 対象は25～27期です。

参加希望の方は、6月行事予定表に○を入れてお申し込みください。

※ 当日は、制服・名札着用です。

*** 4月9日(月) 全体部会を行いました**

以下は、各定点の3月の「日誌」から抜粋したものを掲載しています。

A グループ (川上由)*** 堺市役所 21 階展望ロビー (担当：平野・大北)**

- ・南側に 4 ヶ国語対応の古墳案内パネルを設置しました。韓国団体ツアーに使用、好評でした。
- ・東コースを案内。旧街道筋はコースも静かで趣があり良いところだと喜んで頂いた。
- ・3月29日尼崎のお客様。大仙公園の桜を見に来た。ちょうど満開になっていた。秋にもう一度来られるそうです。

*** 堺駅観光案内所 (担当：重永・南野)**

- ・ザビエル公園の住吉祭礼図屏風がスケートボードのような物でいたずらされ、表面がはがれています。市内在住の 70 歳代の方からも堺市に修復のお願いをしてほしいと言われ、公園事務所に連絡しました。公園事務所からは柵で囲む等の対応をしますとの連絡を受けています。
- ・東京からの女性 1 人が、ミニツアーの途中で、「堺出身の学校の先生から焼夷弾のお話を聞いた」と言われたので、山之口商店街内のお店の中にある防空壕へご案内しました。店主とお話しが弾んでよかったです。お店の定休日は毎週木曜日です。店主さんから防空壕についてお話しを聞くことができます。

*** 大仙公園観光案内所 (担当：川上由・堀・重永)**

- ・福岡から小学校教師の男性。「仁徳天皇陵古墳」を「大山古墳」と教えているが、「仁徳天皇陵古墳」のほうがなじみがあって教えやすいのになあとのことでした。
- ・宝塚からのグループ。清学院→利休屋敷跡→大仙拝所前と、行く先々で堺観光ボランティアガイドに案内してもらい、よかったと感謝されました。
- ・春休みに入り、小学生連れの家族旅行が多くなってきました。「おそまつくんのステッカー」は大仙観光案内所と万博記念公園だけで入手できるそうです。

B グループ (戒田 啓二)*** さかい利晶の杜 (担当：松村・柳)**

- ・文豪ストレイドッグスのスタンプラリーの若い人達が次々来館。残念ながら観光案内展示室は素通りの方が大半で、ガイド実績には結びついていません。
- ・若い女性 4 人。晶子さんの人生初めてきちんと聞いた、三千家もなぜ出来たか良く分かったと喜んで下さり「駿河屋の話聞いていたらお菓子食べたくなった」との事。
- ・3月20日いつもの立つ位置に丸椅子が一つ置いてあり「？」思っていたら、館内の女性スタッフの方が「休館日は来館が少ないと思いますので腰かけて下さい。」と言って下さいました。
⇒月一度の休館日は観光案内展示室に丸椅子 OK です。

*** 千利休屋敷跡 (担当：辻・梅影・林マ)**

- ・3月中旬からは暖かい日が続き、土・日にお客様が集中し、土・日は 100 人を超すガイド実績、年間合計は 26,000 人でした。千利休の知名度と根強いファンのおかげでしょうか。お茶の聖地としての地位は確かなようです。
- ・以前にご案内した女性。今日は外国人 2 名を連れて来られ偶然にもまた私のご案内することになりました。外国人に「私の先生よ」と、この私を紹介していただきました。
- ・警備会社に勤める男性。堺に住んでいるが、こんな所があるなんて知らなかったと立ち寄られた。さらに話を聞くと、お茶、お花、三味線と一応堺に関することを勉強しましたが、ここは「お茶の聖地」ですね！うわー！感動した、子供を連れてまた来ますと帰られました。

*** 山口家住宅 (担当：今村・西岡英)**

- ・着物を着せた10ヶ月位の赤ちゃんをひな飾りをバックに写真に収めていました。その光景をカメラマニアの方がパチリ。両者とも良い雰囲気でした。
- ・初老の男性。毎年七まちの雛めぐりを楽しみに堺に来ています
- ・仁徳天皇陵古墳、21階展望ロビー、これから妙國寺へ。ボランティアの皆さんが生き生きと楽しく活動されていて、こちらも元気を頂き爽やかな気分です、と東京からのお客様。

*** 清学院 (担当：澤井・林茂・佐野)**

- ・京都からの女性。堺は素晴らしい、この街が好き、これから度々来ます。春の文化財公開は出張があって来れないので、秋の公開には是非来ます。この後も堺の街をめぐって帰るとのことでこちらまで嬉しくなりました。
- ・大阪市内の男性。ひな人形の写真を撮りたくて七まちを歩いているが、清学院で予定外の勉強が出来て良かったと言われた。慧海さんの話等に感銘されたものと思われます。
- ・配置前に河口慧海生家跡に寄ってみた。「ポストに入っているパンフ自由にお取り下さい」とあるが空である。ポストも壊れているようだ。

Cグループ (上野 数男)

*** 南宗寺 (担当：中西慎・澤野・大橋)**

- ・愛知県の男性。高校野球を見に来たのに日程を間違え、南宗寺に来た。面白かったとの感想。京都では丁寧に説明してくれなかったなので、ここでは感激したとの事。
- ・大阪高槻から60代男性5人。雨が上がるまで利品の杜で待機し午後1時半頃、家康の墓の事を確かめる為来寺。八方睨みの龍に感心されていた様子でした。
- ・案内板の後方のオガタマの老木に花が3輪咲いていました。もう見る事が出来ないと思っていましたが生命力はすごい！

*** 妙國寺 (担当：小出・箕野)**

- ・京都からの親子。お父さんは先月、高知県歴史民俗資料館に行ってきたとの事。日本の歴史を学んでいる息子に見せたいと思い、拝観に来たとの事。
- ・大阪からのご夫婦。御主人は沖縄出身で「沖縄の蘇鉄とは全然違う。此の蘇鉄は素晴らしい」。京都出身の奥様は、庭の情景がとても気に入ったとの事。
- ・大垣からの男性。蘇鉄を見に来たが、こんなに見るものが一杯あり、堺事件の事も初めて知った。お寺の外観からあまり期待していなかったが、大変良かった。

*** 堺伝統産業会館 (担当：奥野)**

- ・刃物の知識に詳しく10年ほど前の刃物会館の頃を知っているという堺の女性。ちょうど外国の方が多数来館の時で、「昔と違って外国人が多いですね」とびっくりされていた。
- ・泉大津の家族。小学生の娘さんが今、刃物のことを習っていて教科書に伝産会館が掲載されているとの事で勉強の為に来館。

*** 自転車博物館 (担当：大橋・溝)**

- ・韓国・慶尚北道庁からの団体。「アンニョンハセヨ」とお迎えして喜んで頂く。帰る時刻が迫ると博物館の入場者数、客層、展示品収集方法、自転車材料改善など矢継ぎ早に質問がありました。最後にドライジーネを囲み北海道庁の横断幕をセットして全員の記念撮影をしました。
- ・西宮からのご夫婦。ドイツ人の発明能力に感心され、200年前～現代の最新車への構造改良、

材料変化を興味深く見学をされた。

広報部ニュース

* 貸出しDVDの新作が、出来ました

全体研修会「戦国期 堺人物伝 一牡丹花肖伯を中心に」(撮影：平成30年3月30日)DVDが出来ました。オフィスで貸出し帳に記入して、活用してください

* ホームページのリニューアルを、進めています

今年の総会後に、見ていただけるよう作業しています。

《インフォメーション》

* 語学同好会のご案内

「百舌鳥・古市古墳群」が世界文化遺産登録の国内推薦されました。

堺の歴史や文化を学びましょう！

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	5月 9日 (水)	14:00	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・韓国語同好会	5月 10日 (木)	9:50	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・中国語同好会	5月 20日 (日)	13:00	堺市立国際交流プラザ5階小会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は、直接、会場で申し込みください。

《ガイド便利MEMO》

◆ 施設、店舗の5月の休館日(休業日)について

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	1日・8日・15日・22日・29日
・堺アルフォンス ミュシャ館	(休館：毎週月曜日)	7日・14日・21日・28日
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	7日・14日・21日・28日
・堺市博物館・伸庵	(休館：毎週月曜日)	7日・14日・21日・28日
※ VRツアー・古墳シアターは、月曜日(14日・21日・28日)観覧できます。		
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	7日・14日・21日・28日
・堺伝統産業会館	無休です	
・さかい利晶の杜	(休館：毎月第3火曜日)	15日 ※観光案内展示室は、無休。
・大寺餅本店	(休業：毎月第2と第3火曜日)	8日・15日

◇ J：COM堺「堺シティレポ」5月の放送予定

堺市広報課より5月のJ：COM堺の「堺シティレポ」放送予定が入りました。放送された場所に行く方法や概要など、問い合わせがあるかも知れませんので、注意して見ておいて下さい。

『J：COM堺 11チャンネル 15時00分～15時15分、22時15分～22時30分』

※特別番組などで放送時間・内容を変更・休止する場合があります。

	放送日	番組名
5月	4日(金・祝日)	支え合い、いきいき暮らせるまち 堺(2)
	5日(土)～11日(金)	笑顔あふれるまちづくり～平成30年度当初予算～(2)
	12日(土)～18日(金)	守り育てよう 堺の豊かな自然(5)
	19日(土)～25日(金)	互いに認め合う やさしいまちへ(3)
	26日(土)～6月1日(金)	いつでも安全安心 堺の水(2)

※ 最新の番組名は、堺市ホームページ内「堺シティレポ」のページをご覧ください。

過去の番組は、堺市のホームページでもご覧になれます(一部を除く)。

http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/koho/koho/sakai_city_repo/index.html

《トピックス》 春季堺文化財特別公開ご案内 特集

「サクラ散っても 文化財満載の堺でした！」

*** 本願寺堺別院配置を終えて**

【山田 豊秋】

桜の満開の時期が過ぎ、また天候不順予報で来院者数が心配されました。しかし日を迫うにつれ増え、多くのお客様をご案内することができました。今年は特に明治天皇勅語が初公開されたことと、花まつりが催されたことが功を奏したと思われま

す。明治天皇勅語については、初日は興味を示すお客様が少なかったが、3日目からは「初公開の明治



天皇勅語はどこに展示されているのですか？」と多くのお客様から尋ねられました。また、「日露戦争ではお坊さんが従軍したんや！！」と驚きの声が聞こえました。

花まつりは7日、8日の二日間催されました。7日の朝はお釈迦様の母親である麻耶夫人に「托胎霊夢」を授けた「六牙の白象」の張子を、龍谷保育園の園児が本堂前までのお練りしました。親御さんはもとより多数の来院者が写真撮影されていました。また本願寺堺別院の婦人部の方々が「甘茶」を来院者に

振る舞われ、寒風が吹く中、大好評でした。観ボラ・スタッフは接待に大忙しでした。

境内のご案内は本年が明治150年であり、明治に関係する①明治天皇勅語、②堺県庁、③明治天皇行幸時の「御成り門」と狭山藩併合、④堺市の指定文化財であり明治初年の廃仏毀釈で念仏寺から移された梵鐘を重点的にご案内しました。大阪狭山市からのお客様は「三つ鱗」の北条家の家紋の入った瓦に感激され、「大阪狭山市に御成門を戻して下さい(笑)」とのお声がありました。

本願寺堺別院に配置のメンバーは、昼食時間を割き多数のお客様をチームワークよくおもてなしして頂きました。お疲れ様でした。

*** 宝珠院 土佐十一烈士の墓 特別公開**

【矢木 隆史】

今回の特別公開は寒風に晒されましたが大盛況に終わりました。二日目は雨が降ったので少し出足が鈍かったものの他の三日間はガイド二人では追いつかないほどの方が来訪されました。

妙國寺には行ったことはあるが宝珠院の中は見ることがない、といった堺の方々がほとんどでした。お墓だけを見に来られた方も多かったようです。堺事件のことを知らない方には先に妙國寺を拝観するようにお勧めしました。

慰霊碑、石碑、鳥居等を見ると戦前までは十一烈士の子孫や事件に係りのあった人々が、お墓を国の史跡指定に、十一烈士の御霊を靖国神社への合祀の実現！という活動を通じて保存活動を継続していたのがよく分かります。現在は国の史跡とはいいながら管理が十分とは言えず、幼稚園の片隅で朽ち果てるのを待っているような感じがしま



す。堺観ボラが支援している「堺事件を語り継ぐ会」の活動にお墓の保存整備等が含まれるようになるとよいと思います。

この度偶然に発見したことがあります。幼稚園の花壇の囲いに使われていた石材の断片に「男爵 深尾隆」と刻んであったのです。ネットで調べたところ、それは「男爵 深尾隆太郎」のことで堺事件時の土佐藩家老深尾鼎の子孫である可能性が高いことが判明しました。園内を詳しく調査すれば、平間長雅の墓も出てくるのではないかとロマンが膨らみます。

※平間長雅・歌人 1636～1710

(宝珠院出入り口付近の石碑に「平間長雅の墓碑あり」と書いてあるが、その墓は不明)

* 妙國寺—蘇鉄と 150 年前の堺事件

【上野 数男】

高知県立歴史民俗資料館での「堺事件展」に貸し出されていた土佐十一烈士の遺品も、「堺に帰りたい」「妙國寺に帰りたい」と云ったかどうかは不明ですが、3月末に帰ってきました。「樹齢 1100 年の蘇鉄」と「土佐十一烈士の遺品」と共に、今回の春季特別公開は始まり 4 日間で 400 人程の拝観者がありました。外国人観光客も 6 組来られ、異文化に大変興味を示され、大盛況でした。

ボランティアガイドは、午前・午後とも 6 人体制で臨み、普段は使用しない大広間からの「夜泣きの蘇鉄」と小堀遠州作庭と言われる「枯山水の庭」を鑑賞頂き、「樹齢 1100 年のパワーを頂いた」「良くできている庭ですね。素晴らしい」等驚嘆の声も数多く聞かれました。資料室での案内では、帰って来たばかりの「土佐十一烈士の遺品」の前で思わず足を止める人や涙ぐむ人もあり、150 年前の悲惨な出来事に思いを巡らせておられました。



夜間ライトアップでは、蘇鉄の葉の青さが昼間と比べて、より一層際立ち、まるで「龍神の化身」のような幻想に陥ったり、枯山水の小石にも陰影が出来て亀石の亀が「樹齢 1100 年の大蘇鉄」を背中に乗せて大海原を回遊している様子や、富士川・大井川が注ぐ遠州灘がここに出現したかの様な錯覚に陥るほどの風景を見せ、時間を忘れて見入るお客様もおられました。

夜間ライトアップでは、蘇鉄の葉の青さが昼間と比べて、より一層際立ち、

まるで「龍神の化身」のような幻想に陥ったり、枯山水の小石にも陰影が出来て亀石の亀が「樹齢 1100 年の大蘇鉄」を背中に乗せて大海原を回遊している様子や、富士川・大井川が注ぐ遠州灘がここに出現したかの様な錯覚に陥るほどの風景を見せ、時間を忘れて見入るお客様もおられました。

ご協力頂きました妙國寺貫首様と 4 日間朝早くから夜遅くまで頑張ってもらったスタッフの皆様にご感謝いたします。お疲れ様でした。

* 「明治天皇玉座記念館の案内を終えて

【土井 健一】

熊野小学校で始めて公開された「明治天皇玉座記念館」でしたが、天候は大変寒く風も強い日なので心配でしたが、次々と見学に来られました。

見学者の多くは堺市の住民で、私の感覚では全体の 7 割くらいだと思います。ご近所の方でも知らなかった、熊野小学校卒業生でも見たことがなかったという方もおられ、少しこちらが驚きました。



堺県三国の行幸で、税所篤県令先導の中、堺区内最初に熊野小学校を天覧された時に御座された玉座でしたが、実はその 16 年後、校舎立替えの折りに他の廃材と一緒に処分されてしまい、時の寺田校長らが必死に部材を回収し集めて復元したもので、その後二度と失態のないように、記念館を創設し保

存するようになったというエピソードがあります。熊野小学校の後で行幸された戎島紡績所が、いま大河ドラマの『西郷どん』に出てくる島津斉彬の命で作られた小規模の鹿児島紡績所をさらに発展させ、河内木綿の産地に近い、堺の戎島に造られたもので、五代友厚も操業時に営業活動に尽力した紡績所です。これが東洋のマンチェスターの基になりました。

行在所としてお泊りになった河盛仁兵衛別宅には、庭に池を掘り、鯉ではなく鯛を十数匹泳がして楽しんで頂いたという話もあります。夕方には『西南の役』が勃発し、慌ただしく御前会議が始まりました。早朝まで続いた後、少し休息されて直ちに堺を発たれました。こんな話を皆さんに聞いて頂きました。

2日間でしたが、大変盛況でした。ガイドの皆さん、お疲れ様でした。

*旧天王貯水池のご案内を終えて

【土山 裕美】

開口一番「いっぺん入ってみたかった！」とおっしゃるお客様のなんと多かったこと。



「古墳のような謎の建造物」に恐る恐る足を踏み入れ皆さん目を輝かせておられました。

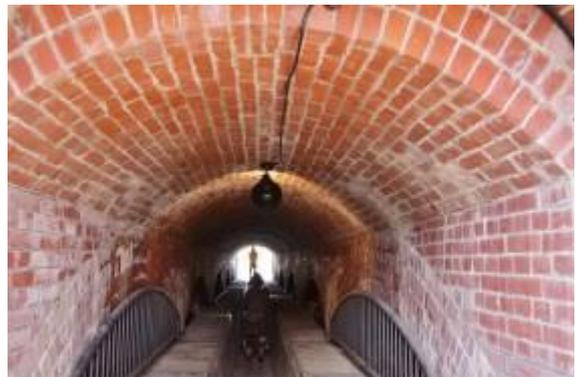
大人たち（圧倒的に中高年層）をこんなに興奮させる物の正体は、明治43年（1910）に建設された堺市で初めての上水道施設。昭和39年まで活躍していたレンガ造りの建物です。当時堺で大量に製造していたレンガを多用。そのデザインと施工技術の優秀さから建築的に高い価値を持ち、堺における上水道の歴史を語る貴重な遺構として国の登録有形文化財になっています、とのガイドの説明もそっち

のけで皆さん写真撮影に没頭。よほどお気に召したのか30分以上も行き来された男性も・・・。

大勢の方が連続して中に入るのでスタッフの立ち位置には気を配りました。階段の下に2名、入り口に1名、出口階段の下に1名の計4名で各々が「お客様、足元にご注意を」と呼びかけることを徹底しました。おかげで問題なく全員（もちろんスタッフも）笑顔で帰っていただけました。

子ども連れのお客様にとっては貯水池周りの緑地も魅力的だったようです。「けやき通りまちづくりの会」の行き届いたお手入れのおかげで気持ちの良い空間になっています。

期間中、風雨で寒い日もありましたが楽しい4日間を過ごせました。



*文化財特別公開 南宗寺

【山下 昇一】

今回の特別公開は、『明治150年！サクラ咲く堺を満喫』と銘打って、満開の桜をバックに各所での公開が企画されていましたが、3月に入ってから異常気象ともいえるのでしょうか、通年より1週間は早く桜が咲いてしまい、公開前から不安な気分の中、開催されました。

私が担当した南宗寺は、桜に関しては、境内にわずか1本しかなく、散り始めではありましたが、目立って侘しい印象は有りませんでした。ただ庭木の多くを占める椿の花弁が落下していたのは残念でした。



しかしながらハナミズキ、ドウザンツツジが見事に咲き誇り、また受付付近にあるアカバナトキワマンサクの鮮やかな赤は、見学者だけでなく観ボラスタッフの目をも奪うものでした。見学者の誰もが、この鮮やかさに「これは何という花ですか」との問いかけ、「マンサク」という返事に「黄色や白色は知っているけど・・・」とこの赤色の鮮やかさには驚いた御様子でした。残念だったのは多くの方々がすぐ写真に撮ろうとされた時、「撮影はダメですよ」と言わなければならなかったことです。

ご案内に関しては、今回特別公開ということで、方丈の扉と実相庵の窓が開放されました。方丈においては女流南画家中村餘容の瀬戸内海の島々、四国の山容が優美に描かれ、前面の枯山水の庭との間に大きな空間が作り出され、広縁に腰を掛けていると何とも言えぬ落ち着いた雰囲気に入ることができました。実相庵では、窓越しに室内を鑑賞することができました。お客さまには二畳台目の茶室で利休さんの侘び・寂びの一端を感じられたでしょうか。その他ご案内は、通常通り無事終えることができました。

* 龍興山本源院 (薩摩藩主祈願所)

【楨 静一】

桜花は散り、風雨が肌を刺すとても厳しい気象状況での「春季堺文化財特別公開」でした。しかし、小野ご住職の心優しく力強いサポートと堺観光コンベンション協会担当者、警備員さん、当協会のメンバーやスタッフに恵まれ、緊張しながらも楽しく充実した4日間の活動を終える事が出来ました。

7年ぶりの公開で日頃は非公開の寺院なので、公開直前まで内部のことが把握出来ずに不安でいっぱいでした。公開日が近づくにつれ、先輩から資料や情報の提供が有り、「薩摩藩と堺の繋がり？」



「お寺なのに鳥居？」「お釈迦さまの生涯？」「南宗寺の梵鐘？」などの謎が理解できお客様への説明に膨らみを持たせることが出来ました。

今回は、本堂、毘沙門天、歓喜天、釈迦涅槃像一幅（注1）、釈迦八相図二幅（注2）、織田信長・信忠両公の供養塔（注3）、高志芝巖墓碑（注4）、橋本桂園墓碑（注5）、趙陶齋墓碑（注6）、駒井相模守信義墓（注7）、三百有余年前の鬼瓦（注8）が公開されました。4日間で400人以上のお客様に来て頂き、心地よい疲れを感じながらも素晴らしい経験を致しました。

上の写真は、文化財特別公開期間中に鳥居の後ろの松に貼られたご住職手作りのポスターです。釈迦涅槃像へのお詣りをお誘いしています。『タテ 三メートル ヨコ 二・五メートル 大涅槃像 どうぞお詣り下さい』と書かれています。

最後に、ご住職が事あるごとに言われた【喜捨】を心に刻んで、、、 辛苦了！

(注1) 岩絵の具で描かれた鮮やかな色彩の釈迦涅槃像は、享保十二年孟夏(1727年 夏の初め)と書かれている。ご住職談「涅槃像は、お寺の天井裏に長持に入れられた状態で、第二次世界大戦の空襲で焼かれる前に発見、幕末に何らかの事情があって隠したのでは？」(注2) 釈迦八相図は、お釈迦さまの託胎から分舍利・起塔までの生涯を二幅に分けて描いた図。裏面には墨書きがあり、現在調査中。(注3)「信長の死後百年位のちに信長の寵愛を受けた堺在住の女性が建立したようだ」ご住職談。

(注4) 高志芝巖は、堺鑑に加筆し全堺詳志を完成させた書家。(堺鑑を書かれた衣笠一閑の慰霊碑は紅谷庵に有る)(注5) 書家だったと言われているが詳細は不明。

(注6) 趙陶齋は書家、篆刻に優れ米屋甚三郎(通称 米甚)の庇護のもと晩年を堺で過ごす。父は中国王朝

に仕えた官吏。門下生に、頼春水、木村兼葭堂、十時梅屋、伊勢長島藩主の増山雪斎など。(注7) 第五十三代堺奉行で郷学所(学校)の充実に努めた。

(注8) 鬼瓦の一つは、貞享三年(1686)卯三月、南清水 七口浦作が本堂下り棟の北側に乗っている。もう一つは、天明元年(1781)五月、国府村瓦師松井四郎兵衛と刻印され本堂西正面の屋根に乗っている。

* ミニガイドツアー⑤を歩いて

【浅倉 勢津子】

堺の老舗の和菓子店とサクラ咲く堺というはんなりとしたコースを、お客様と名所の歴史等ご案内しながら街歩きしました。長崎の女性は息子さんの大学入学で堺に来てマンションの郵便受けに入っていた広報さかいを見て参加、これから堺に来る楽しみができたと言われ、午後のコースも案内しま



した。桜は見頃を過ぎていましたが、阪堺線沿いの花壇や家々の玄関先に咲く季節のお花にも感心をもたれ、本家小嶋さんでは試食に感嘆し、お買い物も楽しめました。又春と秋の特別公開を楽しみにしている方も多く、今回は特に、ミニガイドツアーのすべてのコースを計画的に参加しているという男性にもお会いできました。秋に参加して、今回も楽しみにしていたという方もいてうれしく思いました。

最終日の8日は花祭りで、妙法寺では甘茶をかけさせていただくことができ、皆さん貴重な体験ができたと言っていました。このコースは10時半スタートで、立ち寄りだけではなく試食やかん袋で希望する人には味わう時間もとり、小学校高学年の仲良し女子2人が、くるみ餅を口にしてニコリ。堺の子供たちが誘い合い、親子で又祖父母さんと共に、たくさん来てほしいと思いました。一息ついて最後の南宗寺の拝観もほとんどの方に参加していただき、皆さまに、主要な観光地には観光ボランティアがいることを伝え、またお会いできるといいですね、とご挨拶してお別れしました。

* 春季堺文化財特別公開にて 呈茶を満喫!

【辻中 美恵子】

河内・和泉・摂津の三国の境にある方位のない清地とされる方違神社で、お茶の接待をさせていただきました。

今回、初公開となる真新しい社殿は檜の香りも芳しく“凜”としたもので、堺観光ボランティアによる案内も、歯切れよく、お客様を領させるものでした。あわせて新築になった客殿での呈茶、玄関一面には鍵谷節子さんの絵画「白い朝」がお客様をお迎えし、若柳流家元の踊りに使用されている舞台中央に設えられた床には表千家13代家元「即中斎」の自筆のお軸「神」が掛けられています。いままでの茶室とは趣きが違い、お庭「玄妙庭」は、奥ふかく清々しく人智を超えた素晴らしい世界を表しておりました。

前日の雨のしずくが少し残り、緑が一層映え、苔や庭石の鮮やかさは言うまでもありません。お客様は、普段味わう事の出来ない空間で、つぼ市さんのお抹茶に、宝泉さんの和菓子「古墳



やき」をいただきながら、ゆっくりと過ごされていました。

短い日程の中、大勢のお客様が尋ねて来てくださるという事は、やはり「方角が良い！」という事ですね。嬉しい限りです。

「ホッと一息、少し止まった時間」を楽しんでいただけたかな、と思えることに、ありがとう、ありがとう、と感謝の気持ちを持って終わることが出来ました。

* 遊撃隊として

【志野 正豊】

文化財公開時の遊撃隊は、会員の皆さんに昼食手配等、任務を終えて空いた時間を選んで、利休屋敷跡で「千利休」の華美（紙）芝居を公演いたしました。文化財公開期間中4日間で100名近くのお客様が楽しんで下さいました。

4月6日の出来事です。小学3年生の可愛い女の子が、お祖母ちゃんと一緒に来て楽しそうに華美



芝居を見てくれたので「千利休の事を知っていますか？」と尋ねたところ「よく知っているよ」との返事でした。同行して来られた女性の方が「実は私の主人も堺観光ボランティアの会員で、文化財公開の4日間、妙國寺で朝から夜までお手伝いしています」との事でした。女の子も嬉しそうに胸を張って誇らしげでした。私たちの活動はこの様な家族の皆様の協力と支えがあって始めて出来ていると改めて感じさせられた出来事でした。 感謝！感謝！

《写真ニュース》



(左・弟俊二氏、右二人目・井上関右衛門家当主 井上修一氏、右・観望調査隊 土井健一氏)
市長を囲んで記念撮影・平成30年3月15日

堺市指定有形文化財井上関右衛門家住宅（鉄砲鍛冶屋敷）所有者の井上修一様から、井上関右衛門家として代々継承されてきた主屋及び座敷棟の建物と鉄砲23挺の寄附をいただきました。今後、堺市では日本の鉄砲生産史を語る上で欠くことのできないこれらの資料の活用を検討を回ってまいります。そのご芳志に対し感謝の意を表するため、竹山市長から感謝状を贈呈されました。

1 日時：平成30年3月15日（木）午後4時00分から

2 寄附物件：堺市指定有形文化財井上関右衛門家住宅主屋・座敷棟2棟・鉄砲23挺

(堺市報道提供資料より)

☆ 5月度月間予定表

			開始時間	場 所
3	木・祝	「道明寺歴史まつり」応援参陣	8:00	集合：JR三国ヶ丘駅東口
5	土・祝	「開口神社さつき祭・世界遺産応援古墳まつり」	10:00	開口神社・山之口商店街
7	月	理事会&運営会議	14:00	堺市総合福祉会館 第1会議室
8	火	研修部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館 第4会議室
9	水	「自転車博物館 特別展」勉強会	10:00	自転車博物館
10	木	定点ガイド部A・Bグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		JA「CROP」取材（北区長曾根町）	9:30	集合：南海高野線中百舌鳥駅
		ツアーガイド部会議（見学可）	13:30	堺市総合福祉会館 第2会議室
11	金	定点ガイド部Cグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		企画部会議	10:00	堺市総合福祉会館 第5会議室
13	日	自転車で堺新発見ツアー・百舌鳥古墳群巡り	9:00	大仙公園観光案内所前
14	月	定点ガイド部全体会議（見学可）	9:30	堺市総合福祉会館
14	月	「さかい利晶の杜」定例調整会議	16:00	さかい利晶の杜
15	火	堺観光情報連絡会議（仮称）〔旧五者懇談会〕	10:30	堺市役所 観光部会議室
		<協会ニュース6月号>原稿締切り		<広報部>
16	水	「救命基礎講習会（入門コース）」（AED及び防災）	14:00	堺市総合福祉会館 第3会議室
		広報部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
17	木	総務部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
18	金	事業部会議（見学可）	14:00	山之口商店街プラザ
19	土	「第12回大阪・奈良歴史街道」リレーウォーク	9:30	集合：JR杉本町駅東口前
20	日	「第1回南海・歴史探訪」ガイドウォーク	9:30	集合：南海本線堺駅西口前
22	火	「三国ヶ丘市庁舎屋上見学とツアー行程」の研修	10:00	集合：南海高野線三国ヶ丘駅
			14:00	西口ロータリー付近
		「府大植物工場ガイド」の説明会	13:30	府大植物工場 C21棟
24	木	「鉄砲鍛冶屋敷調査」の協力	10:00	鉄砲鍛冶屋敷
25	金	第21回企画ツアー 「浜寺公園駅舎見学とバラ園探訪」	10:00	集合：阪堺線浜寺駅前、又は 南海本線浜寺公園駅西口
		<協会ニュース6月号>印刷・発行作業	10:00	観ボラ・オフィス
		JA「CROP」編集会議（北区長曾根町）	14:00	山之口商店街プラザ
		大仙公園周辺施設連絡会議	15:00	花と緑の交流館
27	日	「与謝野晶子フォーラム」	10:00	開口神社・山之口商店街
29	火	定例部長会議	9:30	堺市総合福祉会館 研修室
		「府大植物工場ガイド」の検定	14:00	府大植物工場 C21棟
		与謝野晶子「白桜忌」	14:00	開口神社晶子歌碑前
【予告】				
6月	6日（水）	第11回 通常総会	14:00	堺市総合福祉会館
6月	26日（火）	堺新発見ツアー	10:00	南海本線七道駅改札口
6月	28日（木）	27期生対象「まち歩き①」勉強会	9:30	南海本線七道駅改札口

平成30年 3月度 活動実績と内容

<会員の活動実績>

会 員 活 動 参 加 数	正 会 員 数	243 名
	当 月 全 休 会 員 数	14 名
	会 員 活 動 参 加 数	229 名

定 点 案 内 所	定 点 案 内 所	971 名
	事 務 局 ・ ガ イ ド 事 務	188 名
	展 望 ロ ビ ー ・ 学 童 ガ イ ド	0 名
ガ イ ド 活 動 小 計		1,159 名
ツ ア ー ガ イ ド		185 名
そ の 他	会 議 ・ 研 修 会 ・ 勉 強 会	279 名
	イ ベ ン ト	33 名
	打 合 せ ほ か	417 名
会 員 活 動 合 計		2,073 名

月/日	そ の 他 の 主 な 活 動 内 容	活 動 人 員
3/ 5	理事会・運営会議 於: 総合福祉会館	30 名
5	当協会の入会年次リーダーとの会議	20 名
9・27	協会の部長会議 (正副理事長と各部長)	20 名
13	自転車でのガイド研修	14 名
15・16	高齢会員と理事長の面談	12 名
16	春季特別公開の責任者会議	38 名
20	五者懇談会 於: 市役所	10 名
20・24	大阪・奈良歴史街道ウォーク(当協会担当)関連	33 名
23	自転車博物館 ガイド研修	16 名
28・30	全体研修会(堺人物伝 牡丹花肖伯)	129 名
29	VRガイド研修	20 名

<来客数実績>

定 点 案 内 所 ガ イ ド		(件数)
堺 駅 観 光 案 内 所		285 名
市 役 所 展 望 ロ ビ ー		
一 般		2,922 名
学 童 ・ 先 生		0 名
大 仙 拝 所 前		4,110 名
南 宗 寺		790 名
山 口 家		1,267 名
清 学 院		586 名
利 休 屋 敷 跡		2,605 名
妙 國 寺		633 名
自 転 車 博 物 館		351 名
伝 統 産 業 会 館		880 名
利 晶 の 杜		2,103 名
ツ ア ー 観 光 ガ イ ド		
ツ ア ー 観 光 ガ イ ド		2,725 名
ミ ニ ツ ア ー ガ イ ド	堺 駅 観 光 案 内 所	7 名
	市 役 所 展 望 ロ ビ ー	12 名
	大 仙 公 園 観 光 案 内 所	97 名
特 別 公 開 な ど		
大 阪 ・ 奈 良 歴 史 街 道 ウォーク		54 名
来 客 数 合 計		19,427 名
当 協 会 の 創 設 (平 成 7 年 4 月)		2,041 千 名
以 来 の 御 案 内 人 数 累 計		



© dak

編集後記

先日家人が、耳鼻咽喉科医院に行ったら待合室にペッパー君がいたと話していました。診察待ちの子供とペッパー君が持っているタブレットを使って漢字ドリルをしたり、お喋りの相手をしていたというのです。

「ペッパー君で誰?」「お母さん知らんの? AIロボットのペッパー君やないの」人工知能が私達の話題に登るようになって未だ数年のような気がするのに、もう色々な所で活用されているようです。何年後かにはAIが人に取って代わりするだろう仕事が幾つもあるといいます。大勢の人が勤務する通販のコールセンターなどはAIの機器が一台有ればよく、お客様からの問い合わせやクレームにも膨大な情報を持っているAIが的確に答えられるだろうとのこと。

いつの日か私達観ボラにもライバルが現れるかもと思ってしまいました。各定点に、お客様のどんな質問にも答えられ何カ国語にも対応できる福山雅治や沢口靖子風のロボットが配置されてくるかも。でも人にしかできない「おもてなし」があるはずと思いたいですね。

【金銅 京子 記】